

東海ブロックいっせい宣伝 「憲法守れ」「消費税は減税を」 132カ所 463人参加

「高市内閣による戦争国家づくりを許さない」、愛知、岐阜、三重、静岡の日本共産党組織は15日、ブロックいっせい宣伝に取り組みました。4県で132カ所、194支部、463人、議員・候補者59人が参加。本村伸子前衆院議員は、須山初美愛知県副委員長らと名古屋市の金山駅で宣伝しました。

尾中：▼JR春日井駅前で、日曜版の見本紙をいつもより多い40部配布し、若い人がとりに来てくれました。▼保育前宣伝では要求アンケートの「戦争反対」にシールを貼る人が多くいました。

ルビットタウン前、福岡などで雨の中でも元気に訴えました。店舗の人も最後まで話を聞き入ってくれました。▼恵那市でも猿渡南江市議らが宣伝しました。

【静岡】伊豆：中学生が自ら手を出して受け取っていききました。高齢者女性が「暑いから気を付けて」とねぎらいの声をかけてくれました(田京駅)。

中濃：▼関市・関口駅前の街宣では、ビラの受け取りが良く、弁士に握手を求める高校生もいました。▼美濃市では後藤研也市議が「憲法守れ」「消費税減税を」など訴えました。▼郡上市でも宣伝しました。

北勢：▼桑名駅前でも多屋直美市議らが宣伝、近鉄四日市駅前などで太田紀子、村上暁両市議らが宣伝しました。

西部：村田ゆうや市議候補のパンフを30部配布しました(JR高塚駅)▼高校生が何人か「しんぶん赤旗」日曜版の見本紙を受け取ってくれました。村田パンフも73部配布しました(JR舞阪駅)。

恵那：▼中津川市の木下律子、田中愛子両市議と支部の人たちが付知、

南部：▼伊勢市駅前でシールアンケート対話18人、▼志摩市で森光子市議らが宣伝しました。

【愛知】北西：鶴舞駅で見本紙を初めて受け取ってくれた人がいました。

杉本市議・静岡市

本村、須山両氏・名古屋



市民と野党の共同街宣 名古屋 1000人超 田村委員長ら訴え

「憲法を真ん中に、平和をつむぐ共同街宣」が16日、名古屋駅前で行われ、1000人以上が参加し、色とりどりのフラッグやペンライト、プラカードを手に「戦争反対」「改憲反対」「主権者は私たち」とアピールしました。

日本共産党の田村智子委員長、社民党の福島みずほ党首、参院会派「沖縄の風」の高良さちか幹事長、新社会党の岡崎ひろみ委員長、緑の党の尾形慶子共同代表が訴えました。



滝氏(左)と大嶽氏・津市



岐阜・美濃市の皆さん

7月の東海ブロックいっせい宣伝は27日(月)です